

・定期試験や模試を上手に活用しましょう。

定期試験、模試は捨てないで

定期試験や模試はとても万能です。定期試験はある程度まとまった範囲の中で大切なことが詰まった試験です。1回解いたら終わりではもったいないです。夏休みには1学期の試験を、冬休みは1学期と2学期の試験を、春休みは1年分の試験を解いてできるようになったか、忘れていないところはないか確認してください。その場しのぎで覚えたことはすぐに忘れてしまいますから試験でできていても定着しているとは言えません。何も考えずに勉強するよりはピンポイントで勉強する方が効率的ですよね。もちろん、2回目にできたところも油断は禁物ですよ。模試もまた、活用法は似たようなものですが、やるのは1年後あたりです。まだ1年生の模試では範囲も狭いですが自分がどれくらいできるようになったのかを実感できます。もし変化がなかったらそれは自分の苦手なところですから十分勉強して早急に解消しましょう。定期試験にしろ模試にしろ勉強の指針を決めるためのものなので捨てないでください。2年生の模試は1年後ではなくてもいいです。人それぞれなので自己判断してほしいですが、3年生の夏休みくらいにはできると思います。模試は時期が重なることもまったく模試がない時期もありますので、模試がない時期に試験の感覚がなくなるように解くことをお勧めします。より実践に近い練習にもなるので上手に使いましょう。